



手根管症候群について

手や指のしびれの原因は、大きく分けると中枢神経（脳と脊髄）と、末梢神経によるものがあります。末梢神経が圧迫される病気として「手根管（しゅこんかん）症候群」があります。



手根管は手のひらの付け根部分にあり、手のひら側の靭帯と手の甲側の骨で囲まれたトンネルです。このトンネルの中に正中神経と指を曲げるための腱が通っています。腱の周囲に炎症が起こると、手根管内が狭くなり正中神経が圧迫されしびれなどの症状が生じます。この状態を手根管症候群といいます。

原因は不明なことが多いですが、

- (1) 妊娠・出産期の女性
- (2) 骨折などのケガ
- (3) 仕事や家事、スポーツで使いすぎている
- (4) 透析をしている

上記のような人に起こりやすいと言われています。

主な症状としては、親指から薬指の親指側までの4本の指のしびれや痛みです。進行するとしびれは一日中続き、親指の力が弱くなり、ものをつまんだりしにくくなる障害が出てきます。

初期の症状に対しては内服薬、運動や仕事の軽減、装具で手首を安静にするなどの保存的治療を行います。手根管内注射を行うこともあります。症状が良くならない場合や、手のひらの筋肉がやせてきている場合には症状が進行していると判断し、積極的に手根管を広げる手術を勧めます。

手のしびれは手根管症候群のほか、糖尿病による神経障害や脳卒中によるもの、それらが重なり合っていることがあります。手のしびれが気になる際は当院までお早めにご相談ください。



お客様の課題解決のお手伝いを
「誠心誠意」対応いたします。



FUJITSU パートナー

扶桑電通株式会社

■青森営業所

青森市長島二丁目13番1号
TEL. 017-775-2031(代) FAX. 017-774-4720

■八戸営業所

八戸市三日町2(青銀明治安田生命ビル)
TEL. 0178-44-1855 FAX. 0178-44-8494



《ホームページアドレス》
<http://www.fusodentsu.co.jp>